

身の回りに起きた出来事など、楽しい情報をお寄せください。
●役場企画財政課 (☎ 611-2724)

※広報紙に掲載した写真を提供しています。希望する方は企画財政課へ問い合わせください。



星北高等学園の新入生ら

矢巾町又兵工新田の北日本高等専修学校は校名を「**星北高等学園**」に変更し、新たなスタートを切りました。4月11日、入学式が矢次公民館で行われ、1年生9人が入学。新入生は3年間の学校生活で将来の夢を見つけ、実現する力を培うことを誓いました。

同校では今年度から、コミュニケーション能力などを養う新科目を新設し、より生徒たちの成長を促す環境を整えました。

田中耕之助校長は「皆さん自身が、輝くために生まれてきた星。家族や先生、友人からたくさんの光を集めて、初めて輝ける。夢の実現に向けて全力で応援します」と入学生に語りかけました。

校名新たに晴れやかなスタート 星北高等学園で入学式



校名改称後、初めての入学式であいさつする田中校長



シンボルロード完成式で点灯された街路灯

JR矢幅駅前から国道4号間の県道矢巾停車場線に街路灯41基が設置され、4月15日に完成セレモニーが行われました。矢巾町では街路灯の設置を機に、この道路を「シンボルロード」と位置付け、町内外の皆さんに親しまれる道にしています。

親しまれる町の道へ シンボルロードが完成



入学式で誓いの言葉を述べる、矢巾中学校の新入生代表

制服装で心新たに
町内中学校で入学式

町内2つの中学校の入学式は4月5日に行われ、新入生が新たな学び舎での生活に期待を膨らませました。矢巾中学校(福土幸雄校長)では118人が入学。新入生は福土校長から「志は千里にあり」道は平素にあり」の言葉を受け、中学校生活へ決意を新たにしました。



家族やデイスサービス百万石のスタッフらと記念撮影に臨む廣田アヤ子さん



高橋町長から花束を受け取り、お祝いの言葉を聞く川守サメさん

2人の100歳をお祝い 川守さんと廣田さん

矢巾町内で3月下旬から4月上旬にかけて、大正8年生まれで100歳の誕生日を迎えた方が2人おり、高橋町長がお祝いに訪れました。

室岡の廣田アヤ子さんは3月29日生まれ。紫波町出身。80歳ごろまで農業に従事。子2人、孫4人、ひ孫8人に恵まれました。現在は週3回、デイスサービス百万石を利用し、毎週の楽しみにしています。歯が丈夫で入歯はなく、牛乳や煮干しを好んで食べています。杖をつきながらも、自分の足でしっかり歩いています。

岩清水の川守サメさんは4月5日生まれ。紫波町出身。約65年前から川守商店を開いています。子3人、孫4人、ひ孫2人に恵まれました。長寿の秘訣は「目標を持つこと」。自分の足で歩くことができるほど元気で、花束を受け取ると感激していました。



武蔵貨物グループの社員から本を受け取る園児

「よい子の本」寄贈 武蔵貨物グループ

広宮沢に支店がある武蔵貨物グループは3月31日、町内の保育園など9園に絵本を約400冊、寄贈しました。「よい子の本」寄贈として毎年実施。社員から本が手渡され、園児らは笑顔で受け取りました。高橋町長から、グループに対して感謝状を贈呈しました。

広報をリニューアルしました！

矢巾町は、広報やはばの紙面を5月号からリニューアルしました。主な改善点は①記事やお知らせなどの文字を大きくし、行間を広くした②町の話題の写真を大きくし、記事の文字量を増やした③の2点です。

今後さまざまな意見を取り入れながら、より良い紙面づくりを目指すとともに、広報を通じて町民の皆さまと双方向のコミュニケーションが図れるような仕組みを目指してまいります。

広報やはばに関する問い合わせは役場企画財政課情報係(☎611-2724)へ。